

第22回 徳島県芸術祭主催公演

第21回

邦楽大会

■とき／昭和63年10月16日(日) 1時開演 ■ところ／徳島県郷土文化会館

主催 徳島県邦楽協会・徳島新聞社・徳島県芸術祭執行委員会

テクノ食。

大塚製薬

EXPO'85



健康スポーツ館

大塚製薬は、科学万博

つくば'85に出展

(承) III-E-0001



必要なものを食べる。必要以上に食べない。これからの食事の考え方をいちはやく完成された形にしたカロリーメイト。都市を中心に、その価値が知られはじめています。まず、バランス。人間の身体に必要な、タンパク質、炭水化物、ミネラル、脂肪、ビタミンA・B₁・B₂・C・D・Eなどがバランスよく配合されています。そして、カロリー計算が簡単。スポーツ、仕事、いそがしい時、普通の食事がとれない時、必要な栄養素がどこでも補給できます。テクノロジーを追求したら宇宙食に近づきました。

●カロリーメイトには缶〈コーヒー味・ミルク味〉ブロック〈チーズ味・フルーツ味〉の2タイプがあります。

- 開缶および開封後は、なるべく早くお召しあがください。
- 高温・多湿、直射日光のあたる場所に置かないでください。

バランス栄養食

〈カロリーメイト〉

1箱400キロカロリー・1缶200キロカロリー

ごあいさつ

徳島県邦楽協会会長



春 名 完 二

暑い期間が短かったせいか足早に秋が走りよってきました。第二十二回県芸術祭主催公演邦楽大会がこの期に開かれることになりました。第二十一回邦楽大会です。

邦楽九部門連合の邦楽協会が、年に一度の邦楽の一大お祭でございます。本年新しく加盟された会の方々も出演しております。

邦楽協会は伝統ある邦楽を今日まで、またこれからずっと永く伝承して行こうと、こよなく邦楽を愛している団体が県下全域より、あいよりに集ってきた協会ですが、まだ加盟に至っておられない会派もございませうです。その方々もこれから進んでご加盟下さい。当協会が更に発展させてゆければと希っている次第です。

当日は、日頃研鑽を重ねた芸を力のかぎり発表していただけるものと確信しております。

皆様様、秋の何かとお忙しい時節とは存じますが、多数ご来駕賜り、ご声援やらご鞭撻下さいませう心からお願ひ申し上げます。

祝 辞

徳島県芸術祭執行委員会会長
徳島県教育委員会教育長



松 本 富 夫

第二十二回徳島県芸術祭主催公演として、恒例の邦楽大会が華々しく開催されますことを心からおよろこび申し上げます。

御承知のように、日本古来の芸術の中でも、とりわけ私たちの先人に愛されてきた邦楽は、わが国独特の精神文化の高揚に大きく貢献してまいりました。戦後は現代邦楽の名の下に邦楽・洋楽を越えた新しい音楽作りの道が開かれました。この動向に大きく刺激され、新たな邦楽を目指す活動が活発に行われるとともに、一方、古典邦楽においても古典・伝統への志向を一段と強めた公演活動が盛んに行われるなど、邦楽界全体が活気を呈し、今日に至っております。こうした中で、その普及と進展に努力されている県邦楽協会の皆様の精進と熱意のほどに深く敬意を表する次第であります。

本日演奏されます邦楽は、各部門とも洗練されました香り高い至芸でありまして、これらが一堂に会して日頃練磨された芸を披露されますことは、邦楽ファンのみならず、広く芸術愛好者や伝統芸術に関心のあられる県民の方々の注目するところであります。

会員の皆様方の演奏がさわやかな感動を与え、邦楽の向上に多大の成果をおさめられますようお祈り申し上げますとともに、本県芸術文化の振興のため一層の御協力をお願いしましてお祝いのことばといたします。

祝 辞



徳島県知事

三 木 申 三

徳島県芸術祭主催公演として、第二十一回邦楽大会が盛大に開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

御承知のように、現在の日本の教育は、国民の平均を世界有数のレベルに到達することに成功したとされております。この相対的に高い教養をもつ国民は、戦後の高度経済成長時代をへて、本当の豊かさ、つまり文化的な高さへ向かおうとしております。県民の間にも、文化への認識が高まり、情操を養う気運が醸成され、あらゆる芸術活動への参加や生活技術の向上への努力、教養を磨く機会への積極的な参加など、精神的に充実を求める活動が、これまでになく活発になってきております。

こうした中であって、古き良き日本的なものを求めようとする、いわば伝統への回帰ともいえるべき動きが広範に見られるようになりました。このような伝統文化の再認識は、進展する現代社会にあって、伝統の中に安らぎを見いだし、国民性の原点を求めようとするものでありましょう。わが国伝統芸術の真髄を追究され、邦楽の普及と発展に尽力されている県邦楽協会に對して、深甚なる敬意と謝意を表する次第であります。

国際化、情報化される新時代を迎えて、文化の飛躍的伸展が期待される中で、本日の演奏会が多大の成功をおさめられますとともに、今後ますますの御活躍を祈念いたしましてお祝いの言葉いたします。

1

謡

曲

(喜多流喜陽会)

舞囃子

女

郎

花

シテ板東 惣夫
 大鼓 狩野 直喜
 小鼓 西岡 桂子
 笛 中野 広二

地頭 地謡

天野 義雄
 元木 健二
 新居 幸久
 木下 徹
 播磨 治
 佐野 弘実
 吉田 文明
 九鬼 淳二
 日下 愛守
 福田 愛子
 藤本 多慶子
 小野 蓉子

司会 N H K

柳井恒夫

2

小

唄

(田村泳白扇会)

満

月

唄

しまだ

千代枝

糸

田

村

梅

晃

江

戸

は

隅

田

唄

しまだ

由香利

糸

田

村

梅

晃

3

三

曲

(日本当道音楽会)

吉沢検校作曲

春

の

曲

本手

原田

恵津子

尺八

西

岡

黎

山

榎原

春 箏

大上

古都音

秋

野

鳴

山

田中

古都夕

賛手

伊勢

美都留

矢島

惜春

田

村

勇

山

4

三 曲

(葉風会)

沢井忠夫 作曲

雪ものがたり

箏

沢田峰葉	稲飯明葉	桑野公葉	清本美枝
------	------	------	------

十七絃

沢田青葉	井貝希葉	尺八	山上明山
------	------	----	------

5

三 曲

(八綾乃会・美風会)

菊末勾当 作曲

嵯峨の秋

箏替手

川真田英子

尺八

井上晴調

箏本手

山上朋代

新谷宗風

井内久美子	近藤景子	林慶子	川田恵美
-------	------	-----	------

竹内倫風

中山康夫

6

琵琶

(錦心流琵琶欽水会)

高松春月 作詞

永田錦心 作曲

山科の別れ

演奏 松島秀水

7

長

唄

(松寿会)

年代 文化八年三月

作詞 篠田 金次

作曲 九世杵屋六左衛門

越後獅子

三味線

松永 和寿乃

三味線

松永 和寿井

唄 松永 和寿匡

松永 和寿光

松永 和寿重

松永 和寿敏

松永 和寿司

松永 和寿栄

藤代 博己

左同 七菜

松永 和寿起

松永 和三寿

松永 和寿淳

横井 順子

松永 和寿福

松永 和寿富久

松永 和寿睦

松永 和寿佳

田村 英子

松本 節子

日下 美千代

宮本 幸子

8

吟

詠

(和光流東山吟詠会)

構成 吟 (ナレーション・漢詩・和歌)

(振付構成 宮岡 和光)

菅原道真作

九月十日

ナレーター

宮岡

和光

詩舞

吟

島口

和光

9

吟

詠

(吟詠一水会)

連吟

真山民作

山の中の月

丸宮 皓光
福池 和穂
三原 和蝶
播磨 和風
横井 和健
立本 鳳山
松浦 美由紀
前田 喜代子

内田 欽水
三木 峰水

10

吟詠

(岳芭流吟詠会)

本能寺

劍
長
田
經
心

11

三曲

(宮城会内田社中)

北海民謡調

宮城道雄作曲

第一箏

中

真由美

尺八

西岡黎山

上田

裕美

洪野羊山

須見

春恵

秋野鳴山

河野

美紀

田村勇山

第二箏

内田

道子

山本眉山

坂井

敬子

菱田空山

原田

美千代

篠原方山

藤田

睦子

飯藤瑞山

井内

明江

原郷恵山

十七絃

田村

知美

七条山

河野

藤山

河野山

鈴江

湧山

鈴江山

山出

光明山

山出山

貝上

明山

貝上山

坂東

朋山

坂東山

聖

12

三曲

(竹友社・銀明会徳島支部)

霞紅園作詞

幾山檢校作曲

萩の露

尺八

大櫛

亜童

箏

飯田一美

三絃

大櫛

君子

郡君子

佐々木

朝子

板東津貴子

内藤

比露枝

晩

山本邦山作曲

夏

尺八

西岡黎山

十七絃

田村知美

箏

内田道子

濱野羊山

中田真由美

秋野鳴山

上田裕美

田村勇山

須見春恵

山本眉山

丸尾光美

菱田空山

坂井敬子

飯藤方山

藤田睦子

篠原瑞山

原田美代子

原郷恵山

井内明江

田中欄山

増田陽子

七条峰山

河野美紀

河野藤山

鈴江湧山

山上海山

貝出光山

坂本明聖

作者 近松門左衛門

曾根崎心中 天神の森の段

三味線

豊沢島栄

徳兵衛

太夫

大和君代

鈴板東江

人形

城北高校

お初

東速森片板鈴
水田岡東江
玲悦直和俱
瞳子子行忠邑

15

長

唄

(古都和会)

年代 明治三年
作曲 三代目杵屋正治郎

梅

の

栄

三味線

松	松	松	松	松
永	永	永	永	永
和世繁	和世博	和世清	和三登	和世治

唄

松	松	中	谷
永	永	山	崎
和世幸	和登世	一子	ツヤ子

16

三

曲

(日本当道音楽会榎原社中)

森岡 章 作曲

たそがれのワルツ

一箏

清崎	桑村	米本	鈴木	榎原
みゆき	佳代	浩子	千恵美	春 箏

ピアノ
尺八

飯沼	茨木	佐藤	小原
加奈子	蒼山	蒼洋	蒼 簞

17

三

曲

(都山流尺八衆会徳島県支部)

久本玄智 作曲

光

輝

尺八

西岡	濱野	秋野	田村	山本	菱田	飯藤	篠原	原郷	田中	七条
黎山	羊山	鳴山	勇山	眉山	空山	方山	瑞山	恵山	欄山	峰山
河野	鈴江	山上	貝出	坂東	朋聖					

藤山 琴一箏

二箏

田村	中南	上田	須見	河野	内田	坂井	原田	藤田	井内	丸尾	増田
知美	真由美	裕美	春恵	美紀	道子	敬子	美千代	睦子	明江	光美	陽子

徳島県邦楽協会役員

(五十音順)

役職名

氏名

所属団体名

連絡先

電話

顧問

石川良彦

四国放送社長

徳島市中徳島町三丁目

二三一二二二

井端好美

徳島新聞社社長

中徳島町二丁目

二三一二二二

河合英一

阿波銀行会長

西船場町二丁目西一

二三一三三一

志摩誠一

徳島商工会議所顧問

中徳島町三丁目

五二一七四二四

前田久夫

NHK徳島放送局長

南前川町二丁目四

二二一〇二二二

松本富夫

県教育委員会教育長

万代町一丁目

二二一三一一一

森田茂夫

徳島新聞社相談役

中徳島町二丁目

二三一二二二二

山川邦直

郷土文化会館館長

藍場町二丁目

二二一八一一一

春名完二

長唄松声会

南二軒屋町二丁目三

五二一二五三八

内田欽水

吟詠一水会会主

末広四丁目五の二四

二二一〇五一三

沢田青葉

錦心流琵琶水会

富田橋四丁目五六

五三一一五五〇

西岡黎山

都山流徳島県支部

南新町一丁目

五三一九八一

三舟脩司

県教育委員会文化課長

万代町一丁目

二二一三二六〇

村上宗雄

長唄昇登会

大道四丁目五

五二一八八三七

浅香寿穂

県教育委員会文化課

万代町一丁目

二二一三二六〇

天野義雄

喜多流喜陽会

鳴門市撫養町斎田字岩崎九九

八六〇〇三二八

浦上信弘

県教育委員会文化課

徳島市万代町一丁目

二二一三一六〇

大櫛亜童

尺八琴古流竹友会

寺島本町東三丁目

五二一九〇五六

河野宗心

岳芯流吟詠会

八万町夷山二七一〇

六八二四六六七

杵家弥ふじ

弥藤会

東出来島町二丁目

五三二五五九〇

杵屋佐篠

大和陽心流瑞城会

八幡ビル内三階

二二一五六八八

椎野瑞城

昇登会

山城町東浜傍示五二

六八二〇〇二九

篠田和子

小唄白扇会

八万町大坪一三八

四二一〇〇二三

田村梅晃

都山流尺八楽会

国府町観音寺五四

五三二七七七八

田村勇山

徳島県支部

南佐古一番町四の一〇

七四一六三三二

武田重文

財団法人阿波人形

名西郡石井町石井三三〇

二二一八二二二

中田昇鶴

浄瑠璃振興会

徳島市中常三島町三丁目四の二

(郷土文化会館) 五二一九六七

野崎瑞鳳

瑞風流日本吟詠会

佐古一番町一五の六

二二一二二七七

林秀懂

上田流竹龍会

一番町一丁目

九八二二七

原田恵津子

日本当道音楽会

板野郡北島町太郎八須外開下西

三三二二八七三

浜井弘保

竹保流尺八徳島県支部

徳島市南矢三町二丁目全元

五四一六〇七〇

堀小勇政

堀派小唄白糸会

南昭和町四丁目六

二二一六五一〇

榊本眉風

琴古流尺八美風会

山城町東浜傍示六八

五三二三九五二

松永和三登

かりがね会

下助任町四丁目一四

四一三〇一一

宮岡和光

和光流東山吟詠会

応神町吉成字

二二一〇〇七四

望月太意子

鳴物鼓生会

北常三島町二二三

五二一七六七二

林清宏

清宏会

中昭和町四丁目六六

六九二二〇二

八木瑞堂

揚心流日本朗詠会

勝占町外敷地一丁目

五二一五五五九

吉田瑞風

吟詠鶯風流

徳島町城内六八八

六八二四四二

岩崎瑞峰

神伝心流瑞峰会

八万町下福万一一六

二五二二五五五

秋野鳴山

都山流徳島県支部

中前川町四丁目

小松島二〇九一五

佐藤州泉

哲泉流日本吟詩学会

小松島市小松島町三条通り

脇町二〇四四一

会計理事
監事

常任理事

カネボウ薬品株式会社

本社 東京都港区元赤坂1の3-12
電話 03(478)4441

恭生薬品株式会社

徳島市川内町平石流通団地70番地
電話 徳島(0886)65-4811(代表)

大鵬薬品工業株式会社

本社 東京都千代田区神田司町2-9
電話 03(291)4527

萬有製薬株式会社

本社 東京都中央区日本橋本町2丁目7番地
電話 03(270)大代表7551

日本臓器製薬株式会社

本社 大阪市東区平野町2丁目10番地
電話 大阪(06)203-0441

持田製薬株式会社

本社 東京都新宿区四谷1-1
電話 03(359)5181



——ひとくちタイプ——
身体がヘルシーなおいしさを求めています。明治乳業のヘルシー・ゼリー、いま勢揃い！

標準小売価格1缶1,800円



明治乳業 PRUNE JELLY
プルーンゼリー



明治乳業 EC HONEY JELLY



明治乳業 Fe UME JELLY
Fe梅ゼリー

——女性と便秘——

肌アレ、吹きでものなどお肌のトラブルは、便秘が原因でおこることが多いですね。また、便秘は、重くしるしくなると不快です。ところでプルーンが便秘によいことをご存じですか。吹米では、プルーン好きな女性に便秘は少ないといわれるほど。素肌が気になりましたら、ふしぎな果実プルーンの、その濃縮ゼリーにご注目。

——女性と老化——

24才～25才ぐらいから、もうお肌の老化は始まっているといわれています。ホルモンの分泌にも変化が起ってくるため、新陳代謝も変わり、シミ・ソバカスがなかなか消えにくくなるのです。肌荒れなどのトラブルもこのせいといわれています。ビタミンEは、体調維持にそしてホルモンバランスがくずれる妊娠、出産、更年期に最適なビタミンといわれています。

——女性と貧血——

加工食品の増加、肥満予防のための食事制限、朝食抜きの常習化など、まちがった食生活のために、女性の貧血が増加しています。現在、4人に1人は貧血に悩まされているそうです。その原因の大部分が鉄の欠乏。人体には約4gの鉄があり、その63%は赤血球中のヘモグロビン。でも毎日0.5～1mg排泄されるため、鉄分が不足するのです。妊娠中の女性が貧血しやすくなるのは、成長する胎児のために急速に鉄分を失うからです。